



# 『輝ける人づくり応援セミナー』

～“地域づくりに向けての一人一役”について～

**目的：** “安心して、いつまでも暮らし続けていくことのできるまち” “ひとり一人の市民が、地域の中で輝けるまち” の実現のために、私たちは・・、地域は・・、どのような活動を展開していくことが必要なのか。

また、市民の地域参加を積極的に応援する立場にある社会福祉協議会は、令和7(2025)年10月に「法人化50周年」を迎えるにあたり、今後(NEXT 50)、どのような役割を担っていくべきかを再確認する。

**主 催：**(社福) 豊田市社会福祉協議会・地域福祉活動推進委員会

**後 援：**豊田市・豊田市長会・豊田市地区コミュニティ会議会連絡会・豊田市高齢者クラブ連合会・豊田市民生委員児童委員協議会・とよた市民福祉大学運営委員会・豊田市社協ボランティアセンター運営委員会

**協 力：**株式会社KyoMi(就労移行支援事業所豊田キャリアセンター)

**開催日：**令和6年10月5日(土) [13:00開会]

**会 場：**豊田市福祉センター ホール (12:30開場)

**参 加 者：**豊田市に在住・在勤の方であればどなたでも

**内 容：**【第1部(13:15~14:00) 基調講演(45分)

演題「人は自然の一部である～あなたは、どう生きますか？～」

講師 NPO法人 共存の森ネットワーク 理事長 濑澤寿一氏  
(略歴は裏面参照)

休憩(15分 舞台転換)

**【第2部(14:15~15:45) 座談会(90分)**

テーマ「地域づくりに向けての“私の想い”」

[住民代表] 【地域活動実践者の代表】

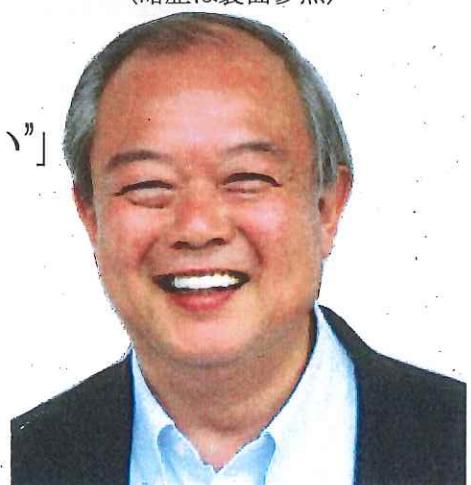
【積極的に活動している障害者の代表】

(登壇者) 【現役世代の代表】

【次代を担う若者世代の代表】

[聴取・コーディネーター] NPO法人 共存の森ネットワーク  
理事長 濑澤寿一氏

[進行役] 豊田市社会福祉協議会 地域福祉活動推進委員会(副委員長)  
とよた市民福祉大学 運営委員会(委員長)  
名古屋医専 教官 山村史子氏



当日は会場にて、能登半島地震復興支援活動を計画中！

**申込み・問合せ** [申込み期間：令和6年8月1日(木)～9月27日(金)]

社会福祉法人**豊田市社会福祉協議会**(50周年企画担当)

TEL:(0565)34-1131 / FAX:(0565)32-6011

E-mail : soumu@toyota-shakyo.jp

「輝ける人づくり応援セミナー」**参加申込書** (10月5日開催)

ご参加いただく方の氏名	年齢(年代)	在住・在勤する中学校区	その他の ※一緒に参加いただける方 がある場合は、合計人数
才代	中学校区	[ ] 人	
緊急時等の連絡先 [ ]			

## [講 師 紹 介]

講師 NPO法人 共存の森ネットワーク  
理事長 濵澤 寿一 氏

略歴 1952年、東京生まれ。幼少期を父の赴任先であるタイのバンコクで過ごす。高校時代は学園紛争で社会が混とんとするなか、地に足がついた生き方を求め、東京農業大学に進学。東京農業大学大学院博士課程修了。1980年、国際協力機構（JICA）専門家としてパラグアイ国立農業試験場に赴く。帰国後、1983年よりテーマパーク「長崎オランダ村」、生態系公園「長崎バイオパーク」、循環型都市「ハウステンボス」の設立に携わり、取締役として、社長室長、法人営業部長、東日本営業本部副本部長などを歴任。企画段階から建設・運営まで経営に関わる。

ハウステンボスを1995年に退任後、同年からは、ベトナム、ミャンマー、エクアドルなど各国で、マングローブ林の復元と集落の持続可能な経営、中国内陸部の国営企業の立て直しなどに携わる。

1997年からは、NPO法人「樹木・環境ネットワーク協会」理事長として、日本や各国の環境NGOと森づくり、地域づくり、人づくりの活動を実践。地域の里山保全、奥山の環境修復、都市の緑地や公園のメンテナンスなどを、NPO、企業、行政との協働で進める（2017年理事長退任）。

また、2002年より、林野庁、文部科学省、公益財団法人国土緑化推進機構とともに「森の聞き書き甲子園（現在は、聞き書き甲子園）」主宰し、マタギ、炭焼きなど「森の名手・名人」の知恵を現代の高校生につなぐ活動を行う。2007年、その活動母体として「NPO法人共存の森ネットワーク」を設立し、現在は理事長。（2010年より、主催者に農林水産省、環境省も加わり、海・川聞き書きも開始）

環境教育の面では、豊田市、トヨタ自動車、NPO共催の新環境教育プログラム「豊森（とよもり）なりわい塾」実行委員長を務め、過疎地に定住する若者の育成を進めながら、多業（マルチワーカー）社会の実現を目指す（2011～2022年）。

その他、「濵澤事務所」代表、一般財団法人「地球共生ゆいま～る」評議員、公益財団法人「真庭エスパス文化振興財団」理事長、一般社団法人「日本農業国際交流協会」代表理事・会長、「世田谷区コミュニティ・ファンド」評議員。

世田谷区教育委員（2012年～現在）教育長職務代理者、国学院大學講師（2002～2023年）等を歴任。

明治の実業家 濱澤栄一の曾孫（三男・正男の孫）

※濱澤寿一著『人は自然の一部である』（地湧の杜）の著者紹介ページより抜粋